



2003年3月期中間決算説明会 【連結・個別】

平成14年12月26日
石光商事株式会社

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。

本資料は現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

いかなる理由によっても、当社に許可なく資料を複製・配布することを禁じます。

当中間決算(連結)のポイント

1. 前年同期比、売上高・経常利益 横ばい
2. 単体利益好調 持分法損益(TACR)減少
3. コーヒー生豆、販売単価の下落を、高品質商品の販売増加でカバー
4. IC売上減少 紅茶製品及び原料の売上増加
5. 常温食品のイタリア食材及び冷凍食品の水産加工品の販売好調



平成15年3月期中間決算(連結)の概要

実績と前期比

(百万円)

	平成14年3月期			平成15年3月期	
	中間期	通期	前期比(%)	中間期	前年同期比(%)
売上高	14,428	29,219	95.3%	14,363	99.5%
売上総利益	2,225	4,511	106.7%	2,362	106.2%
営業利益	467	1,027	120.0%	586	125.4%
持分法による投資利益	164	262	113.7%	83	50.9%
経常利益	614	1,281	141.6%	613	99.8%
当期純利益	419	814	157.8%	383	91.3%

営業利益118百万円増加(前年同期比)うち当社単体寄与分82百万円
営業利益の増加分が持分法による投資利益の減少分をカバー



平成15年3月期中間決算(連結)の概要

実績と連単倍率

(単位:百万円,倍)

	平成14年3月期				平成15年3月期	
	中間期	連単倍率	通期	連単倍率	中間期	連単倍率
売上高	14,428	1.0	29,219	1.0	14,363	1.0
売上総利益	2,225	1.1	4,511	1.1	2,362	1.1
営業利益	467	1.0	1,027	1.1	586	1.1
経常利益	614	1.4	1,281	1.3	613	1.2
当期純利益	419	1.4	814	1.4	383	1.0

連結決算における子会社の重要性が小さい

平成15年3月期中間決算(単体)の概要

実績と前期比

(百万円)

	平成14年3月期			平成15年3月期	
	中間期	通期	前期比(%)	中間期	前年同期比(%)
売上高	14,147	28,633	95.4%	14,078	99.5%
売上総利益	2,027	4,042	106.5%	2,135	105.4%
販管費	1,566	3,102	104.6%	1,592	101.7%
営業利益	460	940	113.3%	542	117.9%
経常利益	454	967	144.0%	503	110.8%
当期純利益	254	540	159.8%	288	113.2%

売上総利益の伸びが各段階の利益の堅調な推移をもたらしている。

～要因～ 高利益商品(自社輸入商品)の販売好調と為替リスクヘッジの効果



品目別売上状況

実績と前期比

(百万円)

	平成14年3月期			平成15年3月期	
	中間期	通期	前期比(%)	中間期	前年同期比(%)
コーヒー生豆	1,813	3,643	81.5%	1,847	101.8%
飲料製品および原料	2,107	4,399	107.5%	1,995	94.7%
常温食品	4,554	8,776	94.2%	4,566	100.2%
冷凍食品	2,546	5,147	103.8%	2,836	111.4%
食品原料	2,406	5,344	103.8%	2,170	90.2%
その他	999	1,907	72.0%	947	94.7%
合計	14,428	29,219	95.4%	14,363	99.5%

コーヒー生豆、常温食品、冷凍食品が堅調

品目別売上状況(連結)

実績と構成比

(百万円)

	平成14年3月期				平成15年3月期	
	中間期	構成比(%)	通期	構成比(%)	中間期	構成比(%)
コーヒー生豆	1,813	12.6%	3,643	12.5%	1,847	12.9%
飲料製品および原料	2,107	14.6%	4,399	15.1%	1,995	13.9%
常温食品	4,554	31.6%	8,776	30.0%	4,566	31.8%
冷凍食品	2,546	17.6%	5,147	17.6%	2,836	19.7%
食品原料	2,406	16.7%	5,344	18.3%	2,170	15.1%
その他	999	6.9%	1,907	6.5%	947	6.6%
合計	14,428	100.0%	29,219	100.0%	14,363	100.0%

冷凍食品の構成比増加

品目別売上状況(単体)

(百万円)

	平成14年3月期			平成15年3月期	
	中間期	通期	前期比(%)	中間期	前年同期比(%)
コーヒー生豆	1,764	3,545	81.6%	1,816	103.0%
飲料製品および原料	2,013	4,220	108.2%	1,906	94.7%
常温食品	4,416	8,468	94.0%	4,400	99.6%
冷凍食品	2,546	5,147	103.8%	2,836	111.4%
食品原料	2,406	5,344	103.8%	2,170	90.2%
その他	1,000	1,907	72.0%	947	94.7%
合計	14,147	28,633	95.4%	14,078	99.5%

冷凍食品(特に水産加工品)が伸びている



コーヒー生豆・RC・IC・紅茶の販売状況(単体)

実績と前年同期比

(百万円)

	平成14年3月期	平成15年3月期		
	中間期実績	中間期実績	前年同期比	
			金額、数量	比率(%)
コーヒー生豆	1,764	1,816	52	103.0%
RC	817	819	2	100.3%
IC	443	418	24	94.4%
紅茶	381	460	78	120.6%
合計	3,843	3,754	88	97.7%

RC横ばい、ICは飲料メーカー向け販売減少
紅茶は飲料メーカー向け・家庭用ともに好調



イタリア食材の販売状況(単体)

輸入パスタ・オリーブオイルの実績と前年同期比

(百万円)

	平成14年3月期	平成15年3月期		
	中間期実績	中間期実績	前年同期比	
			金額	比率(%)
輸入パスタ	299	301	2	100.8%
オリーブオイル	146	177	30	120.9%
合計	445	478	32	107.4%

イタリアンキャンペーンの成果
外食向け及び問屋向け好調



冷凍水産加工品の販売状況

エビ類・タコ類の実績と前年同期比

(百万円)

	平成14年3月期	平成15年3月期		
	中間期実績	中間期実績	前年同期比	
			金額	比率(%)
エビ類	388	606	218	156.2%
タコ類	104	157	53	151.2%
合計	493	764	271	155.1%

外食向け、加工メーカー向け販売好調



TACRの業績推移

実績と前年同期比

(百万円)

	平成13年12月期			平成14年12月期	
	中間期	通期	前期比 (%)	中間期	前年同期比 (%)
売上高	4,127,332	8,226,010	89.1%	3,405,780	82.5%
当期純利益	430,249	595,251	85.7%	226,367	52.6%
当社持分比率	35.23%	36.86%		36.86%	
当社持分法による投資損益	164	262	113.7%	83	50.9%

業績予想(連結)

(百万円)

	平成14年3月期 通期実績	平成15年3月期 通期予想	前期比	
			金額	比率(%)
			売上高	29,219
売上総利益	4,511	4,707	196	104.4%
営業利益	1,027	1,149	122	111.9%
持分法による投資利益	262	204	57	78.0%
経常利益	1,281	1,278	3	99.7%
当期純利益	814	816	2	100.3%

10月7日発表の業績予想からの修正なし

業績予想(単体)

(百万円)

	平成14年3月期	平成15年3月期		
	通期実績	通期予想	前期比	
			金額	比率(%)
売上高	28,633	29,928	1,294	104.5%
売上総利益	4,042	4,221	178	104.4%
販管費	3,102	3,161	59	101.9%
営業利益	940	1,059	118	112.7%
経常利益	967	1,015	47	104.9%
当期純利益	540	588	48	108.9%

10月7日発表の業績予想からの修正なし

課題・施策

- 1 品質管理体制の強化
 - ・研究開発室の品質検査機能強化
 - ・社内研修の実施
- 2 自社開発商品の販売促進
 - ・家庭用レギュラーコーヒー
 - ・調理加工品(冷凍食品)